第1号様式(その12)

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 特別地域特別保護地区 | 内における | 動物動物動物の卵動物の卵 | の | 捕獲殺傷採取損傷 | 許可申請書 |

年　　月　　日

　大分県知事　　　　殿

住所

申請者

氏名

|  |  |
| --- | --- |
| 　 | 法人にあっては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名 |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 　国定公園の | 特別地域特別保護地区 | 内における | 動物動物動物の卵動物の卵 | の | 捕獲殺傷採取損傷 | 許可を受けたいので、自然公園 |
| 法 | 第20条第21条 | 第3項の規定により、下記のとおり申請します。 |

記

|  |  |
| --- | --- |
| 目的 | 　 |
| 場所 | 　 |
| 行為地及びその付近の状況 | 　 |
| 動物(卵)の種類 | 　 |
| 施行方法 | 捕獲(殺傷)(採取(損傷))物の数量 | 　 |
| 捕獲(殺傷)(採取(損傷))の方法 | 　 |
| 関連行為の概要 | 　 |
| 予定日 | 着手 | 年　　　　月　　　　日 |
| 完了 | 年　　　　月　　　　日 |
| 備考 | 　 |

注(削除)

　1　「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

　2　「捕獲(殺傷)(採取(損傷))の方法」欄には、捕獲(殺傷)(採取(損傷))の方法、使用器具の名称等を記入すること。

　3　「関連行為の概要」欄には、支障木の伐採（樹種、本数、面積等）、支障となる動植物の除去等申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入するとともに、特別地域(特別保護地区)内で捕獲した動物を再度放つ予定となっている場合、時期及び詳細を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

　4　「備考」欄には、次の事項を記入すること。

　　(1)　他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況

　　(2)　土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は土地所有者の諾否又はその見込み

　　(3)　過去に自然公園法の許可を受けたものにあっては、その旨並びに許可の年月日、番号及び付された条件

　　(4)　申請者以外に当該行為を行う者がいる場合は、その者の氏名

 (5)　当該申請に関する連絡先（電話番号又はメールアドレス）。なお、申請者と担当者が異なる場合は、担当者の氏名、役職、連絡先等を記載すること。

添付図面1　行為の場所を明らかにした縮尺2万5千分の1程度の地形図

　　　　2　その他行為の施行方法の表示に必要な図面

※　行為の規模が大きいため、各号に掲げる縮尺の図面によっては適切に表示できないと認められるときは、当該施設の規模及び構造に応じて適切と認められる縮尺の図面をもって、これらの図面に替えることができる。